

コウノトリ保全セミナー 2018

コウノトリ野生復帰の 現状と展望

2018年2月4日〔日〕

13時30分ー16時30分（受付開始13時00分）／定員：50名

参加費：無料（天王寺動物園の入園料は、主催者が負担します）

会場 天王寺動物園

〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-108

最寄り駅：JR天王寺駅 地下鉄御堂筋線動物園前駅 徒歩5分



【主催】コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル（IPPM-OWS）

【共催】 大阪市天王寺動物公園事務所、公益財団法人東京動物園協会、兵庫県立コウノトリの郷公園、
兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

【後援】 公益社団法人日本動物園水族館協会

*このセミナーの開催経費の一部は、公益信託サントリー世界愛鳥基金の助成を受けています。

コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル（Inter-institutional Panel on Population Management of the Oriental White Stork：以下、IPPM-OWS）は、コウノトリ保全セミナー 2018「コウノトリ野生復帰の現状と展望」を、大阪の天王寺動物園で開催します。

今回のセミナーは、野生復帰が急速に進む西日本で、コウノトリの保全について知っていただくこと目的に、それぞれの現場で活躍されている研究者や動物園の職員を講師として開催します。

コウノトリの野生復帰や IPPM-OWS の活動を知ることができます。

どなたでもご参加いただけますが、特に、動物飼育や野生動物を学ぶ方々や、コウノトリをはじめとした野生動物の保全に興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

【講演内容】

基調講演

「動物生態学の理論に基づく野生復帰～現状と展望」

講師：江崎保男

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 研究科長・教授
IPPM-OWS 域内保全作業部会会長

講演 1

「国内外の飼育施設における生息域外保全の取り組み状況」

講師：高見一利

大阪市天王寺動物公園事務所

講演 2

「コウノトリの採餌物と生息域内の餌環境整備」

講師：佐川志朗

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 教授

【応募方法】

E メールで以下のとおりお申し込みください。応募者多数の場合は抽選をおこない、当落にかかわらずお知らせします。

stork2018@tokyo-zoo.net あてに、件名を「コウノトリ保全セミナー」とし、本文に希望者全員の氏名（ふりがな）・年齢、代表者の住所・氏名・電話番号・学生の場合は学校名と学年を記入してお送りください。お申し込みの際は、@tokyo-zoo.net からの E メールを受信できるよう、迷惑メールフィルターやメールソフトを設定してください。（特に、携帯電話からお申し込みの方はご注意ください。）

【締 切】2018 年 1 月 19 日（金）送信分まで有効

* 本セミナーに関するお問い合わせは、上記応募先と同じアドレスにご連絡ください。